

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和7年1月31日

事業所名：秦野市児童発達支援事業たんぼぼ教室

保護者等数（児童数）：34 回収数：31 割合：91%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	1	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆活動スペースがとても広くて良いです。 ◆広々が良い。 ◆スペースは十分だが、別室から子どもを観察する際に死角があるのが気になる。 ◆体を動かす部屋はもっと大きい方が良い。 ◆もう少し広いと、体を使った遊びがし易いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の環境を十分に活用できるようスペースを確保していますが、身体を動かす場面等は安全性に配慮し、プログラム内容も検討します。また、事業所の設置環境から屋上にて療育環境を活用します。 ・観察室から保護者が見やすいよう子どもの着席位置やクラス内パーテーション等配置を工夫します。
2	職員の配置数や専門性は適切であると思いますか。	28	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ◆人数（こども）が増えた時に、時々職員の配置が少ない時があった。（ときどき） ◆専門性はあまり感じない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上について、公認心理士による研修、外部研修の参加、また他の専門機関からの助言や見学等を通じて必要な知識や技術の習得ができるよう努めます。

環境・体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	1	0	2	<p>◆集中できる空間にしてくれていると思う。</p> <p>◆構造が適切かは分からないが、移動時に教室のマークで分かりやすく指示するので問題ないと思う。</p>	<p>・事業所内は活動に集中しやすいよう、継続して必要なものみに注意が向くように配慮します。また、保護者からのご意見には耳を傾け、話しやすい環境となることを心がけます。情報伝達の手段は、視覚化して理解を促します。また、掲示版を設けていますので、引き続き有効な情報提供に努めます。</p>
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	30	1	0	0	<p>◆良い環境である。</p> <p>◆空調が建物で一括管理なので、夏に子どもが汗だくなのが少し気になる。</p> <p>◆トイレの構造が現状のままで良いのか、という疑問がある。</p>	<p>・スケジュールに沿って掃除をし、清潔に保つよう努めます。また、活動内容に合わせて部屋を設定し、目的や内容がわかりやすい空間づくりに努めています。引き続き、維持できるよう工夫していきます。</p> <p>・今年度も新型コロナウイルス感染防止に努めるため、クラス開催後の部屋、使用物品の消毒に努めました。</p> <p>・トイレには、パーテーションを置くなど、性差を配慮した工夫をします。また2クラス同時開催時は、トイレの混雑を避けるため、時間差を付けます。</p> <p>・空調調整は、センター全体管理のため限界があり、扇風機やスポットクーラーを活用します。</p>

適切な支援提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	5	0	0	<p>◆親の立場で教え方分からない時に、職員の方の声掛けがすごく勉強になりました。家でも実践してみました。</p> <p>◆専門的な対応とは感じない。</p> <p>◆自分の子ども以外にも子どもがいるので仕方ないと理解しているが、子どもの特性に特化した支援は十分でないと感じます。</p> <p>◆よく理解して下さっていると思いました。</p> <p>◆子どもに合わせた部屋作りを、その都度工夫してくれる。</p>	<p>・職員の資質向上について、公認心理士、外部研修の参加、また他の専門機関からの助言や見学等を通じて必要な知識や技術の習得ができるよう努めます。</p> <p>・肯定的、具体的、視覚的な伝え方の工夫、スモールステップによる支援や感覚過敏がある場合は、音や肌触り、室温など感覚面の調整（イヤーマフの活用や、ホワイトボードで内容を伝たり、人とぶつからないように衝立で区切る等）の子どもの特성에あった対応を工夫します。</p>
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31	0	0	0	◆合っていると思う。	<p>・各クラス、活動内容、ねらいをクラス通信や毎クラス開催時に掲示を行い保護者へ提示します。</p> <p>・全クラス一覧できる「支援プログラムの公表」は、年度内で、掲示とホームページ上で公表予定です。</p>
	7	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	31	0	0	0	<p>◆親の話を良くきいてくれて、支援につなげてくれていると思う。</p> <p>◆丁寧に作成して下さい、今後支援をつないでいく上で、とても助かるなと思っています。</p> <p>◆効果はまだ分からないが、子どもをよく見てくれており、支援計画も適切に作成されていると思う。</p>	<p>・入園前の事前情報、保護者による調査票、面談、発達検査結果や日々の個別記録等のアセスメントの方法を統一しています。今後、フォーマルな標準化されたツールを導入予定です。</p> <p>・支援計画作書は、個々面談時間（約1時間程度）を設けて保護者、支援者共に相互確認をして作成しています。</p>

8	<p>児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。</p>	26	0	0	5	<p>◆具体的な内容で支援してくれていると思う。</p>	<p>・新年度開始時にガイドライン内容を職員に周知すると共に保護者へは利用開始時にガイドラインを遵守したサービス提供に努めることを説明しています。ガイドラインの配布または、事業所内に設置し、いつでも確認できるようにしています。ガイドラインの必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか見直し検討していきます。引き続き、各種法令を遵守した運営に努めます。</p>
9	<p>児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。</p>	29	1	0	1	<p>◆そう思う。 ◆ほぼ行われているが、先生が変わると出来ていない事もある。</p>	<p>・支援計画の内容は、職員間で共有し、支援目標を意識して活動を実施しています。また、療育後は内容の振り返りをおこない、次の療育プログラムを設定しています。 ・当日代替職員が入る場合でも、支援計画の内容は、職員間で共有し、支援目標を意識した活動を実施します。</p>
10	<p>事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。</p>	24	3	0	4	<p>◆グループ療育のため、そもそも個別で活動プログラムを組むのは難しいと考える。 ◆色々工夫していると思う。 ◆色々やってくれているし、子ども達が楽しく気に入った事はたまに繰り返しやってくれる。 ◆子どもの様子を見てプログラムを変更して下さって感謝です。</p>	<p>・引き続き、クラス毎に利用児の状況に沿ったプログラムを日々話し合い、クラス開催後は、子どもの興味や様子を観察した上で、その振り返りと次回に向けた検討を行います。</p>

11	事業所を利用する際に、運営 規程、支援プログラム、利用 者負担等について丁寧な説明 がありましたか。	31	0	0	0	◆説明をしっかりとくれる。	・利用開始時は契約内容、重要事項説 明書を市担当者が説明をおこない、事 業概要を所長と児童発達支援管理責任 者が説明をしています。また、運営等 のご質問には随時対応できるように努 めています。
12	「児童発達支援計画」を示し ながら、支援内容の説明がな されましたか。	31	0	0	0		・児童発達支援計画は、個々に面談時 間を設けて保護者、支援者共に相互確 認をして実施します。
13	保護者に対して、子育てや子 どもの発達・育ち等に関する 勉強会や話し合い等の機会が 設けられていますか。	27	3	0	1	◆毎回職員の方々との話し合いがあり 助かっています。勉強会も様々な気付 きがあり良かったです。 ◆勉強会も多く、色んな話をきけてと ても助かる。 ◆教室のある日とは別日で月1回位 あっても良いと思う。 ◆子ども同士が遊ばないと、親同士で 会話する機会が無いので、もう少し先 生がパイプ役になってくれるとありが たいです。 ◆勉強会を設けて頂いていますが、仕 事の都合などで参加出来なかったと 言っている方もいました。 ◆子どもへの理解を深める貴重な機会 となりましたし、施設内で実施して下 さるのが助かりました。 ◆機会はあるが、まだ参加していない ので何とも言えない。	・母子同伴での活動となっていますの で、日々の場面での意見交換ができる よう配慮しています。また、勉強会、 情報交換会等を設けることで保護者支 援につながるよう設定しています。引 き続き、保護者同士の交流ができる工 夫をします。

保護者への説明等	14	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思いますか。	29	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆情報共有が出来ていると思う。 ◆そこまでしっかりやっているわけではないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての方に対して、お話しする時間を十分に確保することができず、ご不便をおかけしています。年3回の定期面談の他、必要と思われる時には別途時間を確保しお話しするようにしています。今後も、必要な時には遠慮なくお声掛けくださるよう伝えます。
	15	定期的に、面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆面談で色々話せて良い。 ◆助言はそんなに無い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との面談は年に3回を予定しています。この場面では支援計画策定が主になりますが、他相談についても確認しています。また、日常的な相談は活動場面を通じて対応する工夫をします。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	30	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談をすると必ず対応をして下さり、配慮がされている。 ◆相談すると一緒に考えてくれて、支援につなげてくれている。 ◆相談事はすぐに対応してくれて、心強く感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動場面等で日々意識していますが、今後も配慮していけるよう努めます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	3	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・母子分離のクラス（4～5歳児）は、極力保護者の方がたに観察室からの見学をお願いし、観た内容に基づくフィードバックができるよう努めています。 ・母子同伴のクラス（2～3歳児）は、日々の活動時に情報の共有を意識します。 ・フィードバックの際には、担当のみだけでなく、他の職員もフィードバックに入り、クラス担当間での共通理解を深め保護者へ伝えるよう努めます。

	18	定期的にクラスつうしんやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	4	1	8	<p>◆とても早く1カ月の予定を出してくれるので助かる。</p> <p>◆業務に関する自己評価の結果については不明。</p>	<p>・活動概要や行事等は、月のお知らせ、掲示等を通じて情報の発信を行っています。掲示のみの4～5歳児クラスについては今後検討していきます。また、サービス評価結果については、口頭説明や事業所内掲示及び法人ホームページに掲載をしています。</p>
	19	個人情報の取扱いに十分注意されていると思いますか。	30	1	0	0	<p>◆アンケートは名前を毎回書いています。</p>	<p>・個室以外で話を行う際には、声量や内容に配慮いたします。 ・今後アンケートについては、無記名とします。</p>
非常時等の	20	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	1	1	2	<p>◆しっかりやって欲しい。</p> <p>◆マニュアルの周知、説明は不十分だと思うが、訓練を行っていることは良いことだと思う。</p>	<p>・緊急時や感染症対策については、研修や訓練を実施しています。引き続き、マニュアルの周知・説明に努めていきます。 ・母子同伴のクラスと母子分離のクラスで避難訓練の実施が異なります。</p>
	21	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	29	1	1	0	<p>◆避難訓練も定期的にあって良いと思う。</p> <p>◆一度避難経路を歩いたが、何を想定しているのか分からないし、もっと子どもに分かりやすくしても良いと思った。</p> <p>◆回数は考えてみる必要があると思う。</p>	<p>・母子同伴のクラスと母子分離のクラスで避難訓練の実施回数が異なります。同伴クラス年4回で、分離クラス年2回です。保護者の意向も含め検討します。</p>

対応	22	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ◆やっているのかもしれないけれど、感じたことがない。 ◆計画の周知は出来ているのか分からないが、安全性は気を付けて頂いていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども安全計画は、10月に完成、説明、掲示をしましたが、引き続き、周知・説明に努めます。
	23	事故等（怪我等を含む）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明されていると思いますか。	24	3	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ◆少しのケガでも、すぐに冷やしてくれたりケアしてくれる。 ◆ケガをした時に状況は説明してくれた。 ◆事故が発生していないので何とも言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故等が発生した場合は、速やかに対処し、保護者への連絡をしています。職員はヒヤリハット報告書を作成し、職員の気づきを高め事故防止に努めます。
満足度	24	子どもは安心感をもって通所していますか。	30	1			<ul style="list-style-type: none"> ◆「休みたい」と自分で先生に言えるくらいです。 ◆職員の方々の元気な対応と優しい対応に安心感があります。 ◆先生に会うのが嬉しいようです。 ◆だんだん先生にも慣れてきて、子どもも楽しそうです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの声（気持ちや思い）に耳を傾けることを大切にして、子どもの様子は次のクラス開催に反映するよう努力していきます。少しでも不安なく利用していただき、療育への期待に答えられるよう、事業所として意識し改善に努めます。
	25	子どもは通所を楽しみにしていますか。	27	4			<ul style="list-style-type: none"> ◆行きたい!と本人が言っている。 ◆苦手なプログラムがあるようで、少し行き渋りがあるが、先生のことは大好きである。 ◆対応には全く問題がなくて、子ども自身の問題です。 ◆毎回通所を楽しみにしていて、すごく助かっています。 ◆とても楽しみにしている。 ◆自ら率先してリュックの準備をするくらい楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上について、公認心理士による研修、外部研修の参加、また他の専門機関からの助言や見学等を通じて必要な知識や技術の習得できるよう努めます。 ・クラス開催は、7～8名の小グループでの活動となるため、それぞれの子どもが興味を持って参加できるように職員間で検討し、実施します。 ・登園しやすい環境を工夫し、保護者も相談しやすい環境を整えます。

	26	事業所の支援に満足していますか。	28	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ◆通所する前より子どもの成長を感じていて、満足しています。 ◆概ね満足。 ◆週1回の通所では習慣化しないと感じる。できれば週2～が良いように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本評価においてご意見を頂き、誠にありがとうございました。改めて一層の努力が必要と感じております。ご意見はまだまだあるかと思いますが、少しでも不安なく利用していただき、療育への期待に答えられるよう、事業所として意識し改善に努めます。
--	----	------------------	----	---	---	---	--